

## 千鳥ヶ淵

千鳥ヶ淵は桜並木で有名です。東京の中でも有数の桜の名所の一つで、年間を通して景色の良い憩いの場となっています。

現在では、千鳥ヶ淵は人々の憩いの場となっています。春先には、お濠横 700 メートルに渡る千鳥ヶ淵緑道に並ぶ約 140 本の桜の木が、花のトンネルを作り出します。

千鳥ヶ淵には色々な種類の桜の木がありますが、中でも最も多く見られるのがソメイヨシノで、江戸時代(1603年-1867年)後期に東京で生まれた交配種です。淡い紅色を帯びた花を大量につけることで知られ、日本で最もよく見られると言われる桜の木です。千鳥ヶ淵の千鳥という珍しい名前は、その地形が千鳥に似ているということに由来しています。